



真宗大谷派 道誠寺報

創刊号 No.8

2008年 11月 30日発行

住職からの挨拶

今年もあとわずかです。1年が終えようとしています。私たちは、1年の終わりに、1年を振り返り、反省をし、そして新たな思いを抱き、新しい年を迎えようとしています。

さて、年末でお忙しいとは思いますが、下記の如く12月28日に、『報恩講』をお勤めします。『報恩講』は、宗祖親鸞聖人へ「恩を報ずる講(つどい)」であります。

私たち真宗門徒は、仏さまや親鸞聖人の教えを聞き、私たちの平生の生活、身の在り方を振り返らせて頂いております。聞法することにより、分かっているようで分からない私自身の本当のすがたをあきらかにして下さります。蓮如上人は、『御文』の中で「報恩講には親鸞聖人の教えをもういちど頂きなおせ」と述べております。これは、『報恩講』で仏教のお勉強をなさいと言われているのではなく、仏教を聴聞し自分自身のすがた、生活をもう一度見なおしなさいと言われているの

です。

親鸞聖人の教えを聞く御同朋の皆様方と一緒に、この『報恩講』
をお勤めしたいと思います。どうぞお気軽に御参加下さい。 合掌

12月の行事のお知らせ

ほうおんこう
○報恩講

日時:12月28日 日曜日14時～

場所:道誠寺

講師:市野 誠順 師

(愛知県名古屋市道誠寺御住職)



電車を御利用の方は、市川大野駅まで車で送迎致します
ので、お寺に電話御願い致します。(TEL 047-337-5305)

今月の法語

謝すべし

ほねをくだきても

恩徳も

師主知識の

報ずべし

身を粉にしても

恩徳は

如来大悲の

恩徳讃

おんどくさん

11月の行事報告

○同朋会

平成20年11月28日 参加者

※HP上では、プライバシーの問題上公開しません。

17名参加

宗祖親鸞聖人の御命日ということで、親鸞聖人のあゆみについてお話しして下さいました。



門徒さんの百田稔さんに毎月描いて下さっています。